

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社新来島サノヤス造船		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 711-8588 岡山県倉敷市児島塩生2767番地21	
本票作成	部署名：造修本部 生産推進室 設備管理課				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	船舶製造・修理業・タンク事業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島製造所		倉敷市児島塩生2767番地21	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和 5 年度)	(令和 6)年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	8,260 t CO ₂	8,272 t CO ₂	8,177 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 6)年度排出量
	①	水島製造所	8,272 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 6 年度 (1 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	3.8 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 操業時数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		4.187 t CO ₂ /(1000h)	4.028 t CO ₂ /(1000h)	4.145 t CO ₂ /(1000h)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 6 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

省エネ法の管理基準に基づき、エネルギー使用状況を把握しながら省エネ対策に取り組んだ。構内照明のLED化、全休日の設定など、計画した項目については予定通り実施しCO₂排出量削減に努めた。しかし、船舶修繕やタンク事業の増大で操業が上りCO₂排出量は前年度より増加した。結果としては、操業時数も増加した事で、目標としている原単位基準では目標削減率を達成する事が出来た。今後も計画した措置を確実に実行するとともに、追加の削減対策を検討します。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、省エネ委員会にて部署ごとのエネルギー使用量や原単位の変動要因を分析している。
- ・毎月、省エネパトロールを実施し、無駄なエネルギーの削減に努めている。
- ・ISO14001に基づく環境管理体制のもと、CO2削減に取り組んでいる。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島製造所	<p>(令和6年度実施分)</p> <p>構内水銀灯150灯のLED化 (CO2削減量52t/年)</p> <p>構内蛍光灯185灯のLED化 (CO2削減量9t/年)</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>内業工場の天井照明120灯のLED化 (CO2削減量42t/年見込み)</p> <p>屋外投光器144灯のLED化 (CO2削減量50t/年見込み)</p> <p>塗装工場の天井照明90灯のLED化 (CO2削減量30t/年見込み)</p> <p>構内エネルギー集中管理システム導入</p> <p>動力源バルブの電動化</p> <p>太陽光発電設備の導入</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・5月よりクールビズを導入
- ・月2回程度の全休日を設定し使用エネルギー削減の取組
- ・省エネ放送を毎日行い啓蒙活動の実施。